

S&Pグローバル・マーケット・インテリジェンス

日本SME格付け

Japan SME Credit Score



日本の中堅・中小企業を応援します



S&P Global
Market Intelligence

世界の S&P グローバル・マーケット・インテリジェンスが日本の中堅・中小企業の信用力を分析します。

SME 格付けは、マーケットに関するニュース、データ、分析ツールなどのサービスを提供する S&P グローバル・マーケット・インテリジェンスと中堅・中小企業データベースを運用する日本リスク・データ・バンク株式会社 (RDB) が共同開発した、中堅・中小企業を対象とする信用格付けです。RDB が保有する膨大な量のデータと、S&P グローバルが長年にわたって構築してきた格付け技術をベースに、S&P グローバル・マーケット・インテリジェンスが独自に開発したノウハウを融合し 開発された SME 格付けは、中堅・中小企業の信用力の透明性を高める画期的なツールです。

SME 格付けとは

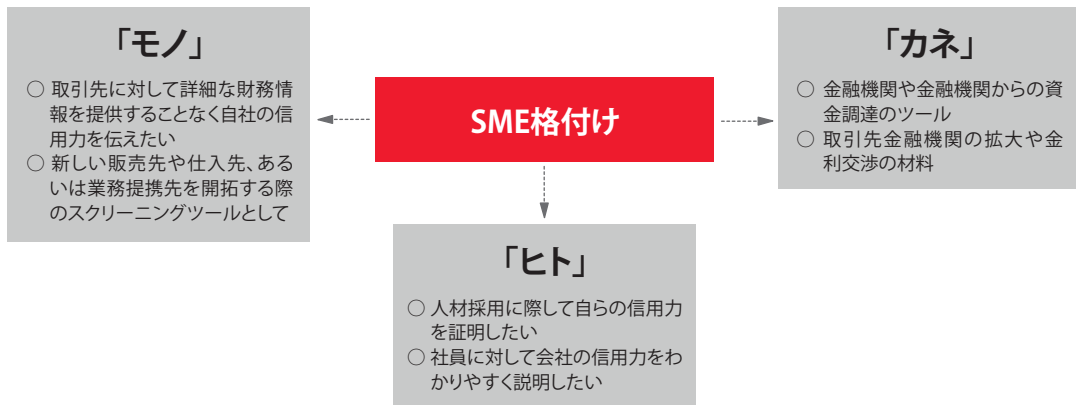
SME (Small & Medium Sized Enterprise) 格付けは、日本国内の非上場の中堅・中小事業会社 (売上高 5 億円以上) を対象とした「債務の履行能力」に関する格付けです。誰にでもわかりやすいアルファベット 7 段階からなる格付け記号 (小文字: aaa ~ ccc) を用いて、企業からの依頼に基づき、各種信用情報、企業情報を統合して、企業の信用度合いに応じた信用格付けを付与します。

中立的な立場から付与される SME 格付けは、お客様の信用力の透明性を高めます

日本 SME 格付けの定義	
aaa	日本の中堅・中小企業間の比較において、債務を履行する能力は極めて高い。日本 SME 格付けのなかで最上位の格付け。
aa	日本の中堅・中小企業間の比較において、債務を履行する能力は非常に高く、最上位の格付け (aaa) との差は小さい。
a	日本の中堅・中小企業間の比較において、債務を履行する能力は高いが、上位 2 つの格付けに比べ、事業環境や経済状況の悪化からやや影響を受けやすい。
bbb	日本の中堅・中小企業間の比較において、債務を履行する能力は適切であるが、事業環境や経済状況の悪化によって債務履行能力が低下する可能性がより高い。
bb	日本の中堅・中小企業間の比較において、債務を履行する能力がやや脆弱である。事業環境、財務状況、または経済状況の悪化に対して大きな不確実性、脆弱性を有しており、状況によっては債務を期日通りに履行する能力が不十分となる可能性がある。
b	日本の中堅・中小企業間の比較において、債務を履行する能力が脆弱である。事業環境、財務状況、または経済状況が悪化した場合には、債務を履行する能力や意思が損なわれやすい。
ccc	日本の中堅・中小企業間の比較において、債務者は現時点で脆弱であり、その債務の履行は、良好な事業環境、財務状況、および経済状況に依存している。事業環境、財務状況、または経済状況が悪化した場合には、債務を履行できない可能性が高い。

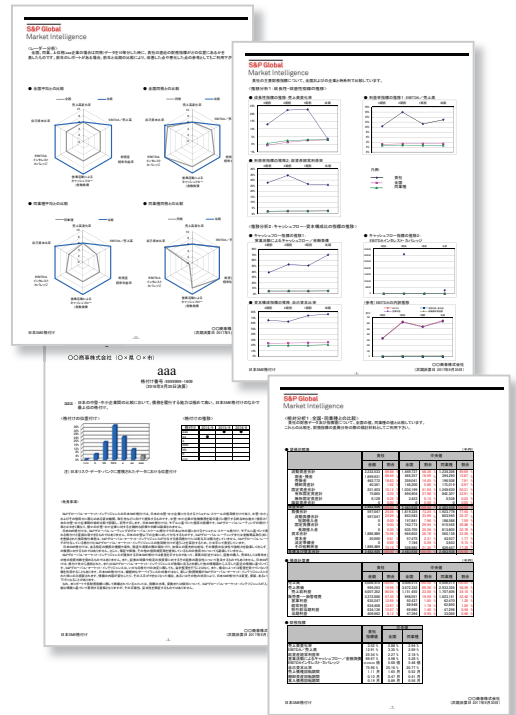
SME格付け取得のメリット

SME格付けは企業経営にとって必要な資源「ヒト」、「モノ」、「カネ」のすべてをサポートする商品です。



信用力の現状把握

SME格付けを取得されたお客様には、格付け記号に加えて、自社の信用力の現状を解説したレポートが提供されます。レポートには格付けの分布や上位・下位の格付け取得者との比較情報も含まれているので、経営者や財務担当者は、相対的な自社の信用力の現状を把握することができます。

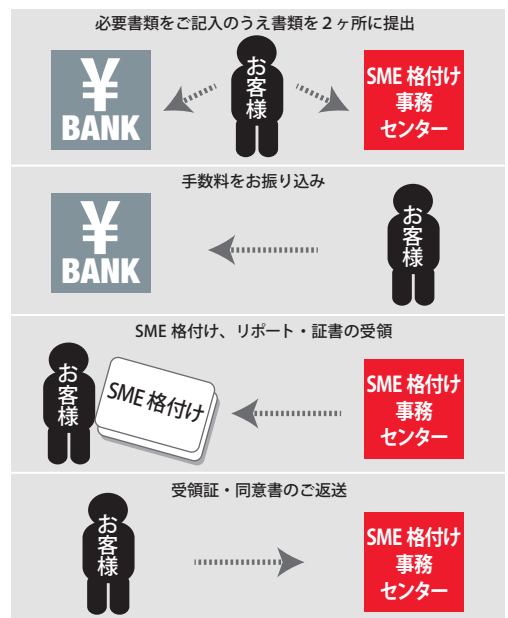


対象企業

- 昨年度の売上が5億円以上であること
- 税理士が関与した決算書が5期以上あること
- 取扱金融機関に申込み確認書の発行依頼が可能なこと
- 金融業（リース業、レンタル業も含む）、病院、学校以外の一般事業法人であること

SME 格付け取得のプロセス

- **申込書の取得**：SME 格付け取得に必要な書類は取扱金融機関にあります。取扱金融機関一覧は、SME 格付け事務センターのウェブサイトに掲載されていますので、ご確認ください。(http://www.kakuduke.co.jp/about/index08.html)
- **必要書類の作成と送付**：必要書類を「SME 格付け事務センター」に送付すると共に取扱金融機関に「SME 格付け取得確認書作成依頼書」を提出して下さい。確認書本体は、金融機関から「SME 格付け事務センター」に送付されます。
- **手数料の振込**：審査を通過したお客様には、格付け手数料の請求書が送付されますので、SME 格付け手数料をお振り込み下さい。
- **格付け結果の受領**：SME 格付け事務センターから SME 格付けの結果、SME 格付けレポート、SME 格付け認定書などが送付されます。
- **受領書の返送**：結果受領後、格付け結果公開の同意書を返送して頂きます。公開に同意されたお客様の SME 格付けは、S&P グローバル・マーケット・インテリジェンスのウェブサイトに掲載されます。



日本 SME 格付けは、信用格付業に関する金融商品取引法の規制を受けません。

日本 SME 格付けは S&P グローバル・レーティングまたは金融商品取引法に基づき登録された信用格付業者が提供するものではありません。

SME 格付けに関するより詳細な情報は、S&P グローバル・マーケット・インテリジェンス、および株式会社 企業財務格付機構のウェブサイトをご覧下さい。

<http://www.standardandpoors.co.jp>

<http://www.kakuduke.co.jp>

S&P グローバル・マーケット・インテリジェンスについて

S&P グローバル・マーケット・インテリジェンスは、ニュース、マーケットや業界特有の包括的なデータ、分析ツールなど様々なサービスを提供し、パフォーマンスのモニター、アルファの発掘、新たな取引および投資アイデアの特定、競合や業界のダイナミクスの把握ならびにバリュエーションや信用リスク評価業務をサポートします。マーケットが急激に変化し続ける中で、IR 業務や経営企画業務等の質と効率性の向上を図るために世界中の金融機関、事業会社で利用されているだけでなく、専門的な知識を要する機関投資家、政府関連機関、大学等でも活用されています。

日本リスク・データ・バンク株式会社について

日本リスク・データ・バンク株式会社は、銀行やリース会社など 70 社以上から提供された中堅・中小企業の財務データを標準化し、各種情報を参加金融機関に提供するデータベースコンソーシアムです。リスク管理業務全般において、データベースの構築と分析を出発点とする、科学的かつ実践的なソリューションの提供を行っております。

注意事項

自営業者、金融業、リース業、レンタル業、公共団体、各種公社、社団法人、財団法人、学校法人、医療法人、公益法人、各種組合等一部の業種に関しては、格付けを付与できない場合があります。SME 格付けの結果の説明は致しませんのでご了承下さい。

SME 格付けは、ある特定の期の決算を基にした一時点における格付けであり、格付け付与後に日々モニタリングされるものではありません。

お客様は SME 格付けを公表、非公表にする権利を有しています。ただし、場合によっては格付けの公表を控えていただくことがありますので、ご注意ください（例えば、提供された直近決算の期末日から 1 年以上経った時点で格付け公開の依頼があった場合など）。

お客様から頂戴した書類は、いかなる事由があっても返却いたしません。

その他よく聞かれる質問事項をウェブサイト (<http://www.kakuduke.co.jp>) に掲載していますので、ご参照下さい。

免責事項

S&P グローバル・マーケット・インテリジェンスの日本 SME 格付けは、日本の中堅・中小企業に付与するナショナル・スケールの信用格付けであり、中堅・中小企業、およびその信用力に関心のある貸出機関、取引先などに向けて提供するものです。中堅・中小企業が金融債務を期日通りに履行する総合的な能力（信用力）を、日本の中堅・中小企業間の相対比較で評価し、記号で示します。日本 SME 格付けは、モデルに基づいた信用力指標です。S&P グローバル・レーティングの格付けの規準とは大きく異なり、個々の中堅・中小企業に対する主観的な評価や判断は勘案されません。

日本 SME 格付けは、S&P グローバル・レーティングのグローバル・スケール格付けや日本以外の国におけるナショナル・スケール格付け、モデルに基づいて推定される格付けと直接比較できるものではありません。日本の中堅以下の企業に対して付与するものです。S&P グローバル・レーティングまたは金融商品取引法に基づき登録された信用格付業者は、S&P グローバル・マーケット・インテリジェンスが付与する信用格付けには寄与又は関与をしていません。S&P グローバル・レーティングが付与している格付けと S&P グローバル・マーケット・インテリジェンスの信用格付けが違うことを区別するため、小文字にて表記しています。

日本 SME 格付けは、ある特定の債務の種類や条件、倒産や清算の際の順位づけ、法律上の優先的な地位、その債務の合法性や強制力を勘案しておらず、特定の債務に対するものではありません。さらに、保証や保険、その他の信用補完策を提供しているものの信用力についても勘案していません。

S&P グローバル・マーケット・インテリジェンスが提供する日本 SME 格付けは意見を示すものであって、事実の記述ではなく、証券の購入、売却もしくは保有またはその他の投資判断を奨めるものではありません。また、証券の時価や特定の投資家に対するその証券の適合性について言及するものではありません。日本 SME 格付けは、格付け先から提供された、または S&P グローバル・マーケット・インテリジェンスが信頼に足ると判断した他の情報源から入手した直近の情報に基づいています。S&P グローバル・マーケット・インテリジェンスは、いかなる格付けの決定に際しても、会計監査を行うことはなく、また、場合によっては監査を受けていない財務情報を利用することもあります。日本 SME 格付けは、継続的なサバイランスの対象ではなく、新しい財務情報が S&P グローバル・マーケット・インテリジェンスに提供された時のみ更新されます。情報の内容が変化し、その入手ができなくなった場合、あるいはその他の状況により、日本 SME 格付けは変更、保留、あるいは取り下げになることがあります。

なお、本レポートで各財務指標に関して掲載されているコメントは、指標の水準、変動または傾向について、S&P グローバル・マーケット・インテリジェンスが入手可能な情報に基づいて表明する見解となりますが、その正確性、妥当性を保証するものではありません。

スタンダード・アンド・プアーズ・インターナショナル・エル・エル・シー：東京都千代田区丸の内 1-6-5 丸の内北口ビル 28 階

Copyright © 2017 by S&P Global Market Intelligence, a division of S&P Global Inc. All rights reserved. (著作権 © 2017 年 S&P グローバル・インクの一部分、S&P グローバル・マーケット・インテリジェンス。不許複製・禁無断転載。)

本資料は、一般に公開されている情報および信頼できると考えられる情報源に基づき、あくまで情報提供を目的として作成されています。いかなる内容（指数データ、格付け、クレジット関連の分析とデータ、リサーチ、モデル、ソフトウェア、またはその他のアプリケーションもしくはそれからのアウトプットを含む）も、これらのいかなる部分（以下「内容」という。）も、S&P グローバル・マーケット・インテリジェンスまたはその関連会社（以下総称して「S&P グローバル」という。）の書面による事前許可なしに、いかなる形式と手段によっても、修正、リパースエンジニアリング、複製、配布、あるいはデータベースまたは検索システムへの保存はできません。本内容を不法または不正な目的のために使用することを禁じます。S&P グローバルもいかなる外部サービス提供者（以下総称して「S&P グローバル関係者」という。）も、本内容の正確性、完全性、適時性、または利用可能性について保証いたしません。S&P グローバル関係者は、原因のいかに関わらず、本内容の誤りまたは記載漏れ、本内容の利用により得られた結果に対し、一切責任を負いません。本内容は「現状有姿」で提供されています。S&P グローバル関係者は、明示または黙示を問わず、本内容の商品性や特定の目的または使用に対する適合性、本内容にバグやソフトウェアのエラーまたは欠陥がないこと、本内容の機能が中断されないこと、または、本内容がいかなるソフトウェアあるいはハードウェアの設定環境においても動作することについての保証をはじめとする一切の保証をいたしません。S&P グローバル関係者はいかなる場合も、本内容の利用に関連する直接的、間接的、付随的、処罰的、補償的、懲罰的、特別ないし派生的な損害、経費、費用、訴訟費用、または損失（損失利益、逸失利益、機会費用、あるいは過失により生じた損失を含みますが、これらに限定されません）について、たとえかかる損害の可能性を通知されていたとしても、いずれの当事者に対しても一切責任を負わないものとします。

S&P グローバル・マーケット・インテリジェンスの見解、見積もり、クレジット関連およびその他の分析は、それらが表明された時点の意見を示すものであり、事実の記述ではなく、何らかの証券の購入、保有、または売却を推奨するものでも、何らかの投資判断を推奨するものでも、いずれかの証券の投資適合性に言及するものでもありません。S&P グローバル・マーケット・インテリジェンスは、いかなる形式や形態においても、本内容を公表後に更新する義務を負いません。本内容は、利用者、その経営陣、従業員、助言者および/または顧客の技能、判断、および経験に代わるものではなく、本内容に依拠して投資やその他の経営の決断を行うべきではありません。S&P グローバル・マーケット・インテリジェンスが、受託者または投資助言者として行為することは、その旨登録されている場合を除きありません。S&P グローバルは、各事業部門の業務の独立性と客観性を保つために、それぞれの特定の業務を他と分離させています。結果として、S&P グローバルのある特定の事業部門は、他の事業部門が入手できない情報を得ていることがあります。S&P グローバルは各分析作業の過程で受領する非公開情報の機密を保持するための方針と手順を確立しています。

S&P グローバル・レーティングは S&P グローバル・マーケット・インテリジェンスによって算出されるクレジットスコアの作成に寄与も参加もしていません。S&P グローバル・マーケット・インテリジェンス PD クレジットモデルスコアは、小文字の表記によって、S&P グローバル・レーティングにより発表されるクレジット格付けと区別されています。

S&P グローバルは、格付けや特定の分析に対する報酬を、証券の発行体または引受業者、あるいは債務者などから受領することがあります。S&P グローバルは、その見解と分析を広く周知させる権利を留保しています。S&P グローバルの公開格付けと分析は、無料サイトの www.standardandpoors.com、および購読契約による有料サイトの www.ratingsdirect.com と www.globalcreditportal.com で閲覧できるほか、S&P グローバルによる配信、第三者からの再配信といった他の手段によっても配布されます。当社の格付け手数料に関する詳細については www.standardandpoors.com/usratingsfees をご覧ください。

SPGMI-SME-J-0317

www.spglobal.com/marketintelligence